

家庭科

3 年 【17,5時間】

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。 ・ 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。 ・ 自分と家族、家庭生活と地域の関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。 	
学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】
1	幼児の生活と家族	【知】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼い頃を振り返り、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・ 幼児の体や幼児の心の発達の特徴、幼児の発達と生活の特徴について理解している。 ・ 幼児にとっての遊びの意義、幼児との関わり方について理解している。 【主】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の観察について、工夫し創造し、実践しようとしている。
2	生活の課題と実践 幼児の生活と家族	【思】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分や家族、幼児の衣生活や消費生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分や家族、幼児の衣生活や消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 【知】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児との関わり方、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 【思】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。 ・ 幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 ・ 家族の立場から幼児との関わり方について考え、工夫している。 【主】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・ 家族の立場からの幼児との関わり方について、工夫し創造し、実践しようとしている。
3	これからの家族と地域 私たちの消費生活と環境 学習を終えて	【知】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の互いの立場や役割、家族と協力することによって家族関係をよりよくできることを理解している。 ・ 高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方を理解している。 ・ 家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。 【思】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族関係をよりよくする方法や高齢者との関わり方、地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族関係をよりよくする方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・ 高齢者との関わり方、地域の人々と関わり、協働する方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。 【知】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 購入や販売方法の特徴がわかり、計画的な金銭管理ひつようせいについて理解している。売買契約の仕組み、消費者被害の仕組みやその対応について理解できる。 【思】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想しし、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主】 <ul style="list-style-type: none"> ・ よりよい生活の実現に向けて、金銭管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 【主】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭分野で学習したことを今後の生活に生かそうとしている。

